

サプライチェーン視点の 調達実践力強化セミナー

～ 連鎖で捉える調達の貢献力向上ポイント ～

開催日時 **2024年 8月26日(月)** **オンライン**
2024年11月26日(火) **東京会場** 各回とも 10:00～17:00

対 象

- ・サプライチェーンの理解を深め全社への貢献を高めたい調達担当の方々
- ・サプライチェーン全体に関する知識を整理し、打ち手の構想と実行のための知見を拡げたいの方々

講 師 **八島 俊彦 氏**
SSMリサーチ 代表

参加料(税込) 法人会員：51,700円/1名
会 員 外：58,300円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

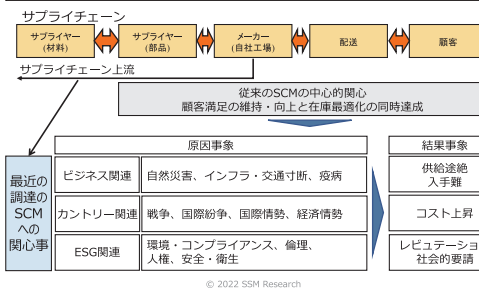
本セミナーのねらい

近年、調達品の入手性、調達条件の最適化、サステナビリティ対応などの観点で、調達は取引するサプライヤーのみに焦点を当てているだけでは不十分で、サプライチェーン上流全体へ関心を向ける必要が出ています。

本セミナーでは、サプライチェーンに関して従来から研究が盛んな顧客満足の維持向上と在庫保有の最適化を同時達成するための考え方に加え、サプライチェーン上流における事業遂行上の課題を明らかにし、その対応方向性を考えていきます。

サプライチェーン上流への関心の高まり

最近“サプライチェーン”という言葉がよくニュースや経済番組で登場します。その内容はサプライチェーン上流に関わる事象が多くなっています。



参加者の声

- ・サプライチェーンの概要と物流の重要性を認識できました。今後は、メーカー目線でのメリットと物流目線でのメリットを掛け合わせて調達活動を実践します。
- ・具体的な他社事例をあげていただき分かりやすかったです。

プログラム

10:00～17:00 [昼食] 12:00～12:50

1 サプライチェーンおよび サプライチェーンマネジメントの 意味合いを考える

- ・サプライチェーン/サプライチェーンマネジメントの考え方が生まれた背景
- ・物流との関連、ものづくりからの発展

2 サプライチェーンのポイントを押さえる

- ・サプライチェーンの概念と関連事項
- ・サプライチェーンとロジスティクス

3 サプライチェーン上の課題を認識する

- ・過剰な在庫、変動への追従遅れ、ブルウィップ効果
- ・キャッシュ・フローの改善

4 サプライチェーンにおける改革・改善を見る

- ・在庫管理の強化
- ・生産方式とデカップリングポイント

- ・調達リードタイムの短縮
- ・調達物流における打ち手
- ・グローバル調達における改善ポイント

5 サプライチェーンの上流の管理に対する 調達の役割を考える

- ・調達サプライチェーンにおけるリスク
- ・サステナビリティ対応、環境対応
- ・調達のサプライチェーン関連リスクとその対応

6 今後のサプライチェーンマネジメントを 俯瞰する

- ・最新生産・物流テクノロジー
- ・ブロックチェーンの活用
- ・共同物流/フィジカルインターネット

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

